

2025年1月24日

東北経済産業局

令和6年度東北地域の「エネルギー管理功績者」及び「エネルギー管理優良事業者」、「エネルギー管理優良工場等」が決定しました

東北経済産業局では、エネルギー管理の推進に不断の努力を重ねその成果が大であり、他の模範となる事業者、工場又は事務所等及び個人を2009年度から表彰しています。

このたび、令和6年度表彰者として「エネルギー管理功績者」3者、「エネルギー管理優良事業者」1者、「エネルギー管理優良工場等」3者を決定しました。

また、表彰式を2025年2月27日(木曜日)13時00分から、日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)において開催します。

1. 表彰の概要(目的)

省エネルギーの意義を理解し、永年にわたりエネルギー管理の推進に尽力しその功績が顕著であると認められる者及び内外におけるエネルギーをめぐる経済的、社会的環境に応じた燃料資源の有効な利用の確保に資するため、エネルギー管理の推進に不断の努力を重ね、その成果が大きく他の模範となる工場又は事業所並びに工場等でエネルギーを使用して事業を行う者を表彰し、省エネルギーの一層の推進に資することを目的としています。

2. 公募期間

2024年6月13日～10月4日

3. 各表彰の受賞者

(1) エネルギー管理功績者(敬称略、五十音順)

阿部 智(あべ さとし)

DIC 北日本ポリマ株式会社

飯塚 和幸(いづか わこう)

東北電力株式会社 能代火力発電所

塚原 清(つかはら きよし)

旭鉦末株式会社 田村事業所

(2) エネルギー管理優良事業者

株式会社デンソー福島(福島県)

(法人番号 3380001008877)

(3) エネルギー管理優良工場等

株式会社秋田新電元 大浦工場(秋田県)

(法人番号 5410001004706)
一関ヒロセ電機株式会社(岩手県)
(法人番号 8010701022350)
株式会社日ピス岩手 一関工場(岩手県)
(法人番号 6400501000411)

※受賞者の取組内容等は別紙を御参照ください。

4. 表彰式について

受賞者については、東北経済産業局主催による「令和 6 年度東北地域省エネルギー一月間表彰式※」にて、表彰を行います。

※毎年 2 月の「省エネルギー一月間」行事として、関係団体・機関による省エネルギー関係の表彰式を併催。

日時:2025 年 2 月 27 日(木曜日)13 時 00 分～14 時 00 分

場所:日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)

(仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5)

表彰式終了後「令和 6 年度エネルギー使用合理化シンポジウム東北」(14 時 30 分～16 時 30 分)を開催し、エネルギー管理優良事業者・工場等受賞者の取組事例について講演を行いますので、是非、お越しく下さい。

- [「令和 6 年度東北地域省エネルギー一月間表彰式」及び「令和 6 年度エネルギー使用合理化シンポジウム東北」を開催します](#)

(本発表資料のお問合せ先)

東北経済産業局エネルギー対策課長 布施

担当者: 井上・金子・松田

電話:022-221-4932

FAX:022-213-0757

令和6年度エネルギー管理功績者及びエネルギー管理優良事業者等 受賞者一覧

別紙

(公募期間：2024年6月13日～10月4日)

エネルギー管理功績者東北経済産業局長表彰 受賞者

氏名	所属	取組内容	勤務先所在地
あべ さとし 阿部 智	DIC北日本ポリマ株式会社	エネルギー管理士として、DICグループにおける全社的なエネルギー管理体制の整備、省エネ推進のための各事業所への省エネ診断の実施、各事業所における省エネ取組のベストプラクティスを集めた事例集の作成など、社内における省エネ指導、教育に大きく貢献した。 また、自社の省エネ推進に向け、事業所内のLED更新、LNG導入計画の立案、エネルギーマネジメントシステムの構築を行い、加えて、バイオマスボイラの導入計画立案や太陽光発電設備の導入といった非化石エネルギーへの転換に向けて積極的に取り組んだ。 実践した自社内の取組について、講演や専門誌への掲載を通じ、外部へ積極的に発信した。	宮城県
いづか わこう 飯塚 和幸	東北電力株式会社 能代火力発電所	エネルギー管理士として、火力発電所の業務に従事し、自社の省エネ施策への助言を行うとともに、エネルギー管理に関する委員会、省エネパトロールを通じ改善項目提案を行うなど、省エネ推進に向けた指導・教育に努めた。石炭供給設備の運転改善、蒸気の減圧及びガスタービンの効率低下防止に取り組み、大幅なエネルギー使用量削減を達成した。 近隣の小学校を対象にエネルギー・環境教室を開催し、省エネや環境保全に関する知識向上を図るとともに、発電所見学者に対しても、火力発電所の仕組みや省エネに関する取組を紹介するなど、省エネの理解促進に向けて、地域への積極的な情報発信に努めている。	秋田県
つかはら きよし 塚原 清	旭鉦末株式会社 田村事業所	エネルギー管理士、電気主任技術者として、自社の社員のみならず、関係事業者へ向けた継続的な省エネに関する指導、助言に努めた。石灰石の粉碎・分級方法の改善、破砕機の高効率機種への更新、インバータ式コンプレッサの導入等に取り組み、複数の工場で大幅なエネルギー使用量削減を達成した。 また、設立時からの会員として郡山電気管理技術者会へ参加しており、講演会、施設見学会等を通じ、積極的な情報収集に努め、当該会議で得た知見を地域内に横展開している。	福島県

令和6年度エネルギー管理功績者及びエネルギー管理優良事業者等 受賞者一覧

別紙

(公募期間：2024年6月13日～10月4日)

エネルギー管理優良事業者東北経済産業局長表彰 受賞者

優良事業者名	取組内容	所在地
株式会社デンソー ^{ふくしま} 福島	<p>デンソー独自開発のEMSツールをフル活用して、ライン、工程毎等、細部にわたる徹底したエネルギーの見える化を行っている。工場全体のエネルギー使用量を俯瞰して見ることができ、エネルギーロスの顕在化を行うことで、従業員全員の省エネ意識の向上に繋げている。</p> <p>全員参加の省エネ活動として、コンプレッサーの台数制御など、ソフト面での改善に積極的に取り組み、ハード面としても、加熱炉への断熱材の貼付、製品搬送用ベルトの軽量化による熱損失の抑制を図るなど、大きな成果を挙げている。</p> <p>非化石エネルギーへの転換にも注力しており、水素の地産地消に向けた再エネ電力を活用したオンサイト水素製造及び水素専焼アフターバーナー炉における自家消費に取り組むとともに、見学会や展示会への出展などを通じ、こうした自社の取組を地域に向けて積極的に発信している。</p>	福島県

エネルギー管理優良工場等東北経済産業局長表彰 受賞者

優良工場等名	取組内容	所在地
株式会社秋田新電元 ^{あきたしんでんげん おおうら} 大浦工場	<p>高い省エネ目標値をエネルギー管理士の専門的知見、現場の実行力により達成している。高効率な運用に向け精密な作業・設備管理手順を示した表を作成し、日々の業務、点検に活用することで、全社的な省エネに努めている。ドライエアーを使用するエリアの末端にある設備の圧力損失を改善するため、コンプレッサー室から配管を末端側に伸ばしてレシーバタンクを新設し、エアーを末端側からも供給することで、エアーの安定的な供給及びコンプレッサの高効率な運転に繋げている。</p> <p>また、パッケージ型エアコンと空気清浄機（クリーンPAC）を系統別に配置。空調範囲を最小限に分割し、外調機（OHU）のサイズダウンを行うことで、大幅な電気使用量削減を実現している。</p>	秋田県
一関ヒロセ電機株式会社 ^{いちのせき でんき}	<p>省エネ・再エネの両面で取組を推進すべく、カーボンニュートラルプロジェクトチーム、EMS委員会を設置。デマンドシステムによる盤別の電力の見える化、電力使用状況の分析を行い、各部署に分析情報を共有することで省エネ意識の向上、省エネ施策の立案につなげている。</p> <p>低圧ブロワへの切替、スクラバーのインバータ化、熱交換器による乾燥炉ヒーターの排熱利用など多数の改善提案を実施し、大幅な電気使用量の削減を達成している。また、大規模なソーラーカーポート（オンサイトPPA）を設置し、再エネ電気の利用に取り組んでいる。こうした省エネ・再エネに関する取組内容を見学会や講演により、地域に向けて積極的に発信している。</p>	岩手県
株式会社日ピス岩手 ^{にっ いわて いちのせき} 一関工場	<p>省エネ省資源部会を設置し、省エネ・省資源パトロールを強化している。同パトロールにより、エアードライヤーの停止や水中ポンプ容量の見直し、電解炉の保温など、多数の改善実績を挙げており、集塵機のインバータ化や加工設備の集約化と併せ、エネルギー使用量の大幅な削減を達成している。</p> <p>製品の仕掛りの見える化として、AIシステムを活用した各種別製品の流動の適正化及び仕掛かりの適正化を進めており、表面処理工程での充填率向上によるエネルギーロス低減活動に繋げている。</p> <p>カーボンニュートラルに向け、工場の屋根に約2.4 MWのメガソーラーシステム（オンサイトPPA）を導入し、省エネ取組のみならず、非化石エネルギー転換へ向けた取組も行っている。</p>	岩手県